



ほく らく し もん 北 落 師 門

「北落師門」て、何のことか分かりますか？

実はこれ、星の名前なんです。「フォーマルハウト」と言えば、分かった人もいないのではないのでしょうか。そう、秋の星座のひとつ、みなみのうお座の1等星の名前です。「フォーマルハウト」の事を、中国では古くから「北落師門」と呼んでいました。でも、みなみのうお座が北とは何か変な感じがしますね。実は「北落師門」の「北」は北の方角を守っている神様を表しています。

古代中国では、東西南北それぞれの方角に神様がいて考えていました。その神様は星の世界も管理しています。北を守っている神様の名前は玄武と言います。管理している星の世界はちょうど秋の星座たちがいる区域になります。だから、みなみのうお座なのに「北」が付くのです。

また、「落」とは戦場で身を守るために作られた柵や垣根のことです。「師門」とは軍隊が出入りする門という意味があります。「北落師門」とは、北の神様が守る城壁の門という事になります。そう言えば、みなみのうお座の星の並びが柵や垣根を作っているようにも見えますね。そして、兵士が出入りしている門がフォーマルハウトという訳です。

フォーマルハウトはとても若い星です。年齢は4億年ほど。太陽の年齢が46億年ほどですから、子供のようなものです。最近の観測から、フォーマルハウトの周りにドーナツ状のチリの円盤がいくつかあることが分かってきました。この円盤からやがて惑星が生まれてくるだろうと考えられています。それはまさに地球が生まれた頃の太陽の姿を見ているようです。

秋の空は明るい星が少ないので、直ぐにフォーマルハウトを見つけることが出来るでしょう。秋の夜、8時ごろ。南の空低いところを見て下さい。ひとつだけ明るく輝いている星があります。それが「北落師門」、フォーマルハウトです。



出典：アストロアーツ